

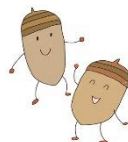


三滝だより

NO. 256

2021年11月15日発行

♪ドングリにころころ、どんぶいこ…♪



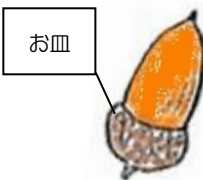
ぼく、ミタッキーだよ。みんなは、いろんなドングリ（ナラやカシなどの実をドングリというよ）を拾ったことがあるかな？三滝少年自然の家の森にくると、いろいろなドングリが見つかるよ。



（左から自然の家でみつけたコナラ、アラカシ、アベマキ、マテバシイのドングリ）

みんなは、ドングリについて、どれだけ知ってるかな？ミタッキーといっしょに考えてみようね。

○ドングリのお皿（殻斗というよ）は、帽子になるのかな？



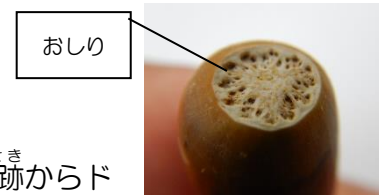
それともパンツになるのかな？

まず、ドングリの頭はどっちだろう？とがっている方をよく見ると、おもしろいものが突き出ているよ。これは、ドングリの木の花のめしべの先（柱頭というよ）のあとなんだ。とがっている方が、どうも頭のようなね。



反対側はドングリのおしりともいうんだ。そうすると、お皿は、おしりを覆っているから帽子というよりパンツになるのかな。

ついでにドングリのおしりを触ってみよう。ぶつぶつがあってザラザラしているね。これは、ドングリの木からドングリに水や養分を運ぶ管（維管束というよ）のあとなんだって。



○ドングリって食べられるの？

縄文時代（今からおよそ1万年前）の遺跡からド

ングリを食べていた跡が見つかったんだ。昔の人の大切な食べ物だったんだね。多くのドングリは渋くてそのままでは食べられないけど渋みをとって、石の道具で粉にして、練って煮たり焼いたりして食べていたようだよ。

ドングリは、リスやネズミ、タヌキなどの動物も大好物

だよ。動物たちが冬の間にドングリを土の中などに隠して蓄えることは知ってるね。でも、うっかり隠したのを忘れることがあるから、春になるとドングリは芽を出して仲間を増やすことができるんだ。



ドングリの名前は、まるいくりみだから「団栗」と漢字で書かれるけど、コマ遊びのコマの古い言い方「ツムクリ」がなまったともいわれているんだ。みんなも、ぜひドングリのコマを作って遊んでみようね。



ミタキノミカタ

～自然の家で火おこし体験～

♪ たき火だ たき火だ おちばたき ♪

だんだんと寒くなってきましたね！自然の家の木々も葉っぱが色づき、周りには落ち葉が積もり始めています。こんな日は、たき火で温まりながら焼き芋をつくって食べたいですね。落ち葉を集めて芋の準備をして…さあ、あとは火をつけるだけです。みんなは、自分で火をつけたことがありますか？自然の家ではマッチやライターを使うのではなく、昔の方法で火をおこすことができます。



火おこしにチャレンジしてみよう！

自然の家では写真の道具を使って火おこしができます。「舞ぎり式」という方法で、木をこすり合わせて摩擦熱を出して火をおこします。



石や木でできたはずみ車が軸についていて、写真のようにひものついた横木（手に持つ部分）を上下することによって勢いよく回して火をつけます。

この「舞ぎり式」の他に木をこすり合わせて火をつくる方法として、木の棒を両手でこすりあわせ、下に押しつけながら回転させて火をおこす「もみぎり式（きりもみ式）」、2人で火をおこす方法で、一人が棒を押さえ、もう一人が棒に巻きつけた



舞ぎり式の火おこしの様子



弓ぎり式のイラスト

ひもを交互に引いて回転させる「ひもぎり式」、弓のつるに棒を巻きつけて、前後に動かすことによって回転させる「弓ぎり式」などがあります。遠い昔から人類の生活にはなくてはならない火のありがたさを、自然の家で感じてみませんか？

お待ちしております！12月から施設利用を再開します！

公益財団法人広島市文化財団
広島市三滝少年自然の家・広島市グリーンスポーツセンター
〒733-0802 広島市西区三滝本町一丁目7番地の20
TEL 082-238-6301 FAX 082-238-6302
<http://www.cf.city.hiroshima.jp/mitaki-c/>